



## 学習強化週間開始!

～ 学習時間調査 (6月12日(月)～6月18日(日)) 実施 ～



6月26日(月)から4日間、1学期末考査が行われます。それに合わせて来週月曜日から、第1回学習時間調査が行われます。昨年度6月の調査結果と各科の目標学習時間は以下のとおりです。

学科	平日目標	実態(平均)	休日目標	実態(平均)
普通(1年)	2時間30分(150分)	2時間11分	4時間(240分)	3時間24分
普通(2年)	2時間30分(150分)	1時間46分	4時間(240分)	2時間47分
普通(3年)	4時間(引退後5時間)	3時間58分	8時間(480分)	6時間02分
商業・情報処理	2時間(120分)	1時間30分	3時間(180分)	1時間58分
体育	1時間(60分)	22分	2時間(120分)	43分

これまで伝えているように、定期考査の目標は、「全科目満点」。定期考査は教わった範囲から出題されますから満点をめざすのは当然です。その目標達成のために、**考査直前でない平日に必要な最低限の学習時間が上記表の目標時間**なのです。しかも、中間考査に比べて科目数も多いですからなおさらです。

えっ?テスト勉強にはまだ早いつて? **受験勉強、テスト勉強にスタートラインはありません。**早くスタートを切り、ガンガン勉強した方が絶対的に有利です。それに、今回のこの企画でみんな2週間前からテスト対策に励むでしょう。勉強を頑張らないと、一人取り残されますよ! **個人同士、クラス同士で勉強のライバルをつくり、互いに学習時間の競争をしてみてもいいでしょう?**

学習時間調査の目的は、調査そのものにあらず。これをきっかけにして、勉強する習慣を身に付けてほしいのです。勉強時間をしっかりと確保した生活スタイルを確立してもらいたいのです。

さあ、この学習時間調査を大いに利用して、成績を上げたり、赤点を解消したり、生活の見直しをしたり…。目標勉強時間を“当たり前”のことにできるように頑張りましょう!

### 保護者の方々にお願い

上記のとおり学習時間調査を期に、全校を挙げ、学習強化・学習時間確保とその生活スタイルの定着をはかりたいと考えております。

**自宅学習の阻害要因として最大のものが「携帯(スマホ)利用」**です。昨年度、本校生徒指導部がおこなった調査結果によれば、**650人以上にあたる約72%が「平日1時間以上利用している」と**答えています。さらに、その中でも**340名にあたる約37%が「平日2時間以上利用している」と**答えています。これでは、睡眠を削るでもしない限り、きちんとした学習は不可能です。

このように、スマホ利用から勉強へ自主的に切り替えることが出来ていない現状においては、保護者の皆様の御協力が不可欠となります。「今、許してきたことが、将来、大きな後悔を生むものになってしまう」というと、大げさでしょうか? スマホでコミュニケーションをとり、友人たちとの絆を深めることはとても大切です。しかし、それにばかりかまけて、未来の自分のためにおこななければならないことをおろそかにしてしまっただけではいけません。子どもさんは人生経験が浅いので、広い視野でものを見ることが苦手です。だからこそ、その道を通ってきた者、人生の経験を積んだ者で、一番真剣に本人のことを考えている保護者の方のアドバイスが必要なのです。“人生の先輩”として真剣な「叱り」と「アドバイス」を積極的に行ってください。具体的には、

①**自宅での、より一層の励まし・声かけ(叱咤激励)**

②**宅習のしやすい環境づくり(マンガ・ゲーム等勉強を阻害するものを撤去する等)**

の2点です。特に②は、**夜9時以降の携帯電話(スマホ)不使用を徹底してください。**

家庭と学校が連携し、子どもさんの未来のため、今何をしてあげればよいかを考え、実行していきましょう!